



2007-2008 年度国際会長プログラム

変化への挑戦





国際会長からのメッセージ

これからの世の中において、変化は必至であり、変化の速度はこれまで以上に速くなります。

ライオンズクラブの創設以来、本協会は環境の変化に付随して、積極的且つ反動的に変化してきました。これら二つの最も大きな変化は、1987年の女性会員の入会と1990年に行われた世界的な事業「視力ファースト・キャンペーン」でUS\$1億3,000万が集められたことです。このような劇的な変化こそ、ライオンズクラブの理念を世界200カ国に広げた主な理由だったのかもしれない。

1995～1996年度には、全世界における会員数が約142万5,000人となり、会員の最高数を記録しました。過去10年間に会員数は9%以上も減少し、2005～2006年度末には、会員数が130万人になってしまいました。また、クラブに入会する若い会員が不足しているということは、本協会が現代の若者の期待を満たしていないことを反映しています。

ライオンズクラブは、21世紀の組織に相応しいイメージを再構築する必要がある、ということを私は確信しています。私が皆さんに掲げるプログラムでは、多くの変化が求められます。その最も基本となるのは、変化が必要な時は、いつでも本協会が「変化への挑戦」をするということです。

しかし根本的な変化は、リーダーシップ（上から下へ）、及びクラブ（下から上へ）の両方を円滑にさせなければいけません。全ての関係者の一致団結した献身的な活動無しには、変化を行う上での成功はありません。

それ故に、私は「変化への挑戦」に前向きに対応するよう、世界のライオンズに強く訴えるのです。

2007-2008 年度国際会長
マヘンドラ・アマラスリヤ

「変化への挑戦」



MAHENDRA AMARASURIYA

2007-08 年度プログラム :

ライオンズクラブ国際協会には、先進国及び発展途上国に居住する、さまざまな異なる文化背景を持った会員たちがいます。それ故に、画一的なプログラムが、世界各地において適切とは限りません。

私は、世界のライオンズが検討すべき 2 種類のプログラムを提示します。

1. **中核プログラムは、世界のほぼ全域で適用されます。**

2. **地域別 / 任意選択のプログラムは、世界のあ**
る特定の地域により深く関連性があります。
(これらの地域のライオンズは、中核プログラムに加えて、地域や国のニーズに関連した地域別 / 任意選択のプログラムを 1 つ又はそれ以上選択し、それらに重点的に取り組むことが出来ます。また、先進国のライオンズは、地域別 / 任意選択のプログラムを基盤とし、発展途上国のライオンズと共同事業を計画することも出来ます)



中核プログラム

1. ライオンズクラブの新たなイメージ構築への挑戦

何を変化させるべきか？

- a. ライオンズクラブのイメージ：
- b. 会員増強：
- c. 奉仕事業：
- d. 例会：
- e. 未来に向けた計画：
- f. 国際本部の機構：

どのように変化するべきか？

ダイナミックで、柔軟性のある 21 世紀の組織

40 歳未満及び女性に焦点を当てた、計画性のある質の高い会員増強

地域社会の切実なニーズに対応する、計画性のある代表的な事業

E メール、インターネットのチャット、電話会議、事業実施現場などの、短時間で、活気のある面白い例会

クラブ及び地区レベルの戦略的計画の策定

全世界の会員に対し、費用効率の良いサポートを提供する為に、もう既に行われている国際本部の全体的な機構編成の終了

2. 質の高い会員を 2 万人入会させることによる会員増強への挑戦

目標 - 2 万人以上の会員純増加。変化を受け入れることによってのみ達成できる、非常に積極的且つ樂觀的な目標。私が下記に示すのは、306- 複合地区（スリランカ）の指導者たちによってまとめられた質の高い会員の幾つの特徴（性質）です。新会員の質だけでなく、新会員の数で妥協することがないようにする為の指針として、質の高いライオンズの性質を「8 つの不可欠な性質」と称します。

「8 つの不可欠な性質」

- 1. ライオンであることの義務を果たす能力
- 2. 誠実さ
- 3. ライオンズの奉仕活動に積極的に時間を割く意欲
- 4. 奉仕への決意
- 5. 社会的に受け入れられる品行
- 6. チームプレーヤー
- 7. クラブとの相性
- 8. 他人への思いやり

会則地域	2006 年 7 月 1 日 現在の会員数	これまでの傾向に 基づいた目標	純増率 (%)
1. アメリカ合衆国及びその領域、 バミューダ、バハマ諸島	400,000	+850	0.2
2. カナダ	40,000	+150	0.4
3. 南アメリカ、中央アメリカ、 メキシコ、カリブ海諸島	90,000	+250	0.3
4. ヨーロッパ	270,000	+5,000	1.9
5. 東洋東南アジア	270,000	+6,000	2.2
6. インド、南アジア、アフリカ、及び中東	190,000	+7,500	4.0
7. オーストラリア、ニュージーランド、 パプアニューギニア、インドネシア及 び南太平洋	40,000	+ 250	0.6
	<u>1,300,000</u>	<u>+20,000</u>	

ライオンズクラブ国際協会全体における会員純増率は、1.5%を目標とします。

会員増強を促進する為に、地区ガバナーエレクト・グループリーダー及びメンターで構成される「チーム 20K『2万人増強チーム』」が会員増強の状況をモニターします。「チーム 20K」にはまた、複合地区 / 単一地区レベルにおけるプログラムの進捗状況をモニターする 20K コーディネーターも含まれます。尚、同チームは、既存の MERL 体制と連携して活動を行います。

3. 21 世紀に向けた質の高い指導者育成への挑戦

21 世紀のライオンズの活動を、効果的に導いてくれる指導者の新しいイメージを構築する為には、質の高い講師陣を増やす必要があります。下記の戦略が、それを可能にします。

- 指導力育成における最新技術の活用
- オンライン学習の普及
- 革新的なリーダーシップ研究会の実施
- 経験豊富な講師陣の数の増加

4. 老若男女の会員から成る 1,250 個の新クラブ結成への挑戦

本協会に新しい勢力そして新鮮なアイデアを注ぎ込むには、新クラブの結成を強く強調する必要があります。これは、特に会員が高齢化している国々に言える事です。

将来の指導力増加の起動力として結成される新クラブは、下記のことであること望ましいのです。

- 少なくとも 25 ～ 30% が 40 歳未満の会員
- 男女が混ざり合い、25 ～ 30% が女性

下記の戦略も考察するべきです。

- インターネットを通じたクラブ結成（サイバー・クラブ）
- 国外に移民した人々によるライオンズクラブの結成





5. メルビン・ジョーンズ・フェロー（MJF）の数を 35 万人に増加させることにより、ライオンズク ラブ国際財団（LCIF）の援助資金増大への挑戦

ライオンズクラブ国際財団の資金は、主にメルビン・ジョーンズ・フェロー（MJF）及びプログレス・メルビン・ジョーンズ・フェロー（PMJF）の形式で寄付される会員からの献金によって集められています。

世界をより良くする為に貢献している、世界的な事業に対し資金提供を行うには、財団の資金を大幅に増加させる必要があります。本年度期間中、MJF 及び PMJF になることに対しこれまで以上の意欲を出せば、視力ファースト・キャンペーンⅡの資金目標は達成されます。それ故に、2007-2008 年度中に MJF 及び PMJF を更に 5 万人増やし、合計で 35 万人にすることを目標に掲げる必要があるのです。

また、LCIF からの資金を利用して、地域の重要なニーズを満たす大規模な奉仕事業の実施に向けて、挑戦をして下さい。

6. 視力ファースト・キャンペーンⅡの基本目標 である US\$1 億 5,000 万、及び拡大目標である US\$2 億の達成への挑戦

基本目標の US\$1 億 5,000 万、及び拡大目標の US\$2 億は、視力ファースト・キャンペーンⅡが始まった 2005-2006 年度に設定されました。

私たちは、斬新的且つ積極的な世界規模の募金運動を通して、US\$1 億 5,000 万の基本目標及び US\$2 億の拡大目標を達成するという挑戦に前向きに取り組まなければいけません。

7. レオの活動を最大限に発展させる為の挑戦

各ライオンズクラブは、学校又は地域を基盤としたレオクラブをスポンサーするよう奨励されます。

レオクラブをスポンサーしたライオンズクラブは、スポンサーしたレオクラブとより緊密に交流し、必要とされていることをレオに感じさせる必要があります。また、レオクラブの年間納入金は、レオクラブに要求することなく、各スポンサー・ライオンズクラブが負担することを義務付けます。



「変化への挑戦」



レオ活動に参加する人々と信頼関係が確立でき、レオの活動を持続させることの出来る、若くて有能な会員（出来れば、レオの元会員）をレオ顧問に任命することも必須条件です。

8. ライオンズクエスト・プログラムを 50 ヶ国に拡張することへの挑戦

ライオンズクエスト・プログラムが、世界で最も受け入れられている青少年育成プログラムである、ということは広く知られています。しかし、このプログラムに必ずしも十分な注目が注がれているとは限りません。

2005-2006 年度からは、ライオンズクエスト諮問委員会が設けられ、同プログラムが積極的に促進されています。同委員会は、ライオンズクエストを少なくとも 50 ヶ国に広める為の戦略を促進及び展開する任務を担っています。出来るだけ多くのライオンズの地区 / 国で同プログラムを実施するよう要請します。

9. 全世界における PR 活動の再編及びライオンズクラブの新しいイメージの構築への挑戦

PR における最新の方法を活用し、ライオンズクラブを促進すると共に、ライオンズクラブの新しいイメージを再構築する必要があります。ライオンズクラブは秘密の組織であるべきではなく、地域及び世界規模での効果的な PR プログラムにより、ライオンズの理念を世界の人々に流布する必要があります。

- 地域での活動を際立たすことによって
- 地区及び複合地区に向けたライオンズクラブ国際協会からの財政支援を通じて



地域別 / 任意選択のプログラム

「ミレニアム開発目標」達成に向けた、国連グローバル・コンパクト・プログラム実施による世界の地域援助への挑戦：

新世紀（ミレニアム）の人類における課題について検討する為に、2000 年 9 月、世界の指導者たちがニューヨークでの国連総会に集まりました。

ミレニアム宣言には、世界の平和、協調、及び発展に対する願望がまとめられています。それは、開発、統治、平和、安全、人権に関する具体的な目標及び目的に関する一つの枠組みによって始まります。

「ミレニアム開発目標」は、非常に意欲的なものに見えますが、2015 年までにこれらの目標が達成出来るよう、国連によって既に設けられた公約があります。そして、発展途上国のライオンズは、彼らの地域に関連性のある事業にもう既に取り組んでいます。世界 200 ヶ国で活動を行っているライオンズクラブ国際協会は、これらの目標の達成に向け、多くの発展途上国の政府を支援する上で、理想的な組織です。

「変化への挑戦」



私たちは、世界のライオンズが精通している、そしてそれ故に最大の効果をもたらすことが出来る、下記の一つ又はそれ以上の特定な分野に対し、私たちの活動を集中させることが出来ます。

1. 目標 1 – 極度の貧困と飢餓の撲滅 - 1 日当たりの収入が US\$1 未満の人々の比率を 2015 年までに半減させることにより、これを達成。

私たちのプログラム – 職業訓練の促進により、青少年に有給雇用の機会を提供することへの挑戦

2. 目標 2 – 全世界での初等教育普及の実現 - 2015 年までに、全世界で子供たちが男女隔りなく初等教育を修了できるようにすることにより、これを達成

私たちのプログラム – 発展途上国での初等教育の状況を改善することへの挑戦

3. 目標 3 – 男女平等の推進と女性の地位向上 - 教育のあらゆるレベルにおける性別格差を 2015 年までに無くすことにより、これを達成

私たちのプログラム – 女性に権限を与えることへの挑戦

4. 目標 4 – 乳幼児の死亡率削減 - 5 歳未満の乳幼児の死亡率を 2015 年までに 66% 減らすことにより、これを達成

私たちのプログラム – 世界中の子供たちの保護に対する挑戦

5. 目標 5 – 妊産婦の健康改善 - 1990 年から 2015 年の間に、妊産婦の死亡率を 75% 減らすことにより、これを達成

私たちのプログラム – 妊産婦の健康改善への挑戦

6. 目標 6 – HIV/ エイズの撲滅 - 2015 年までに HIV/ エイズの蔓延を防ぎ、この広がりを逆転させることにより、これを達成

私たちのプログラム – HIV/ エイズの発症率を減少させると共に、エイズ患者のカウンセリング手順を設けることへの挑戦



7. 目標 7 – 環境の持続性の確保 – 持続可能な環境作りに関する指針を、各国の政策やプログラムに織り込み、環境資源の喪失を食い止め回復に向けると共に、2020 年までに少なくとも 1 億人の貧困者の大幅な生活改善を達成する

私たちのプログラム – 世界の環境保護への挑戦

8. 目標 8 – 開発のためのグローバル・パートナーシップ構築

私たちのプログラム – 先進国及び発展途上国にあるクラブと地区の間でのパートナーシップを奨励することへの挑戦

提案されている地域別 / 任意選択のプログラムは、広範囲にわたる活動を対象としていることにご留意下さい。クラブや地区が、上記全てのプログラムに参加するとは思っていません。クラブや地区は、特定の地域のニーズを満たす上で適切と思われる、一つ又はそれ以上のプログラムを選択し、関与するべきです。尚、詳細が、ライオンズクラブのウェブサイト (www.lionsclubs.org) に掲載されます。

結論

世界の恵まれない人々が抱える数多くの深刻なニーズに応える活動プログラムを、私は世界中のライオンズに対し提示しました。以前にも増して、効果的に中核プログラムを実行すると共に、本協会の素晴らしい人材である世界中の意欲あるライオンたちを活用し、一つ又はそれ以上の地域別 / 任意選択のプログラムに着手するよう、私は皆さんに挑戦を投げかけます。ライオンズは、配偶者をはじめ、ライオネスやレオと共に世界をより良く変える力を持った、最も力強い人道主義的部隊を構成しているのです。



「変化への挑戦」

MAHENDRA AMARASURIYA

